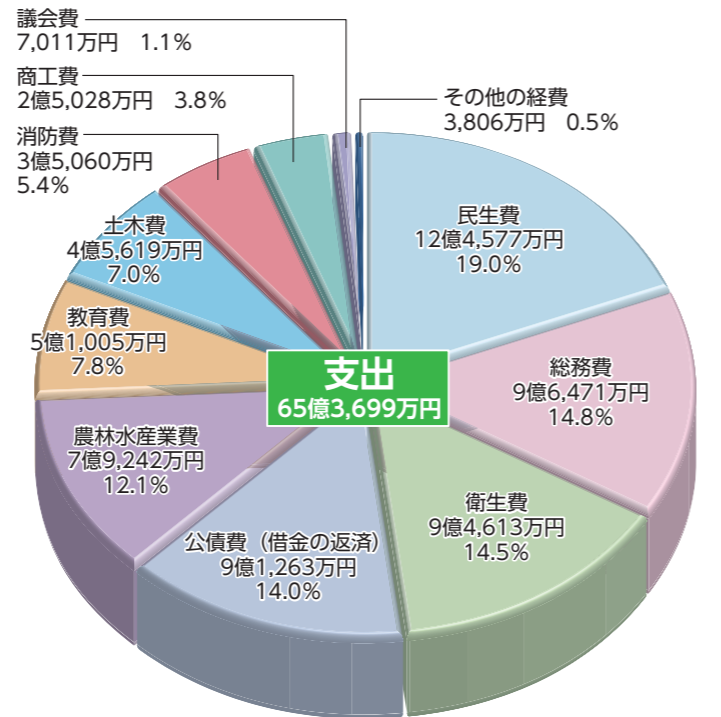
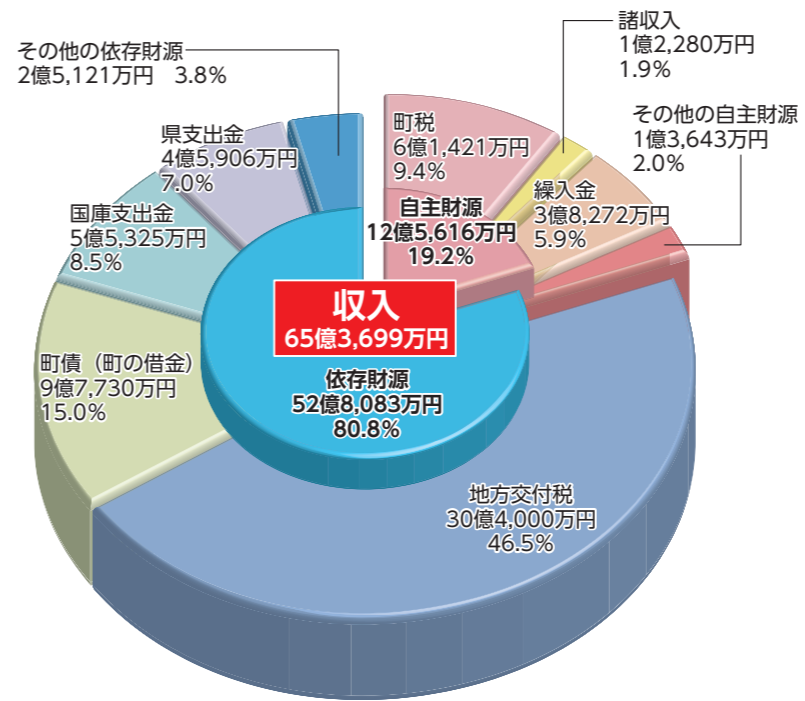


財政健全化へ公債費を増額 収入は交付税が4割占める

項目	摘要
民生費	高齢者福祉や障がい者福祉、保育所の運営など社会保障にかかる経費
総務費	情報通信基盤などの維持管理、行政事務などにかかる経費
衛生費	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
公債費	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
農林水産業費	農林・畜産業の振興などにかかる経費
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などにかかる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
消防費	防災や災害時の活動などにかかる経費
商工費	商工業や観光の振興などの経費
議会費	議会の運営にかかる経費
その他の経費	労働費、諸支出金、予備費などの経費



※万円未満切捨



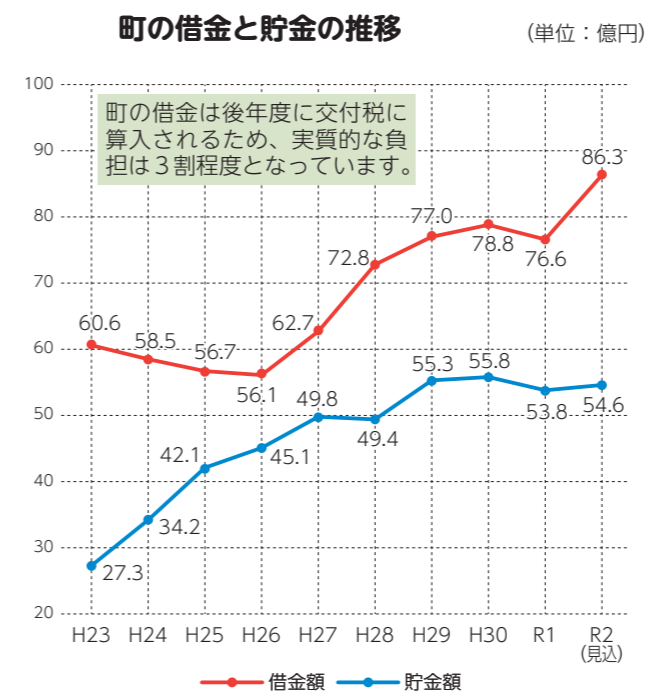
※万円未満切捨

項目	摘要	
自主財源 (町が自力で収入)	町税	町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金
	諸収入	町有建物等の移転補償費など
	繰入金	一般会計、特別会計、基金等の会計間を移動するお金
	その他の自主財源	分担金、負担金、使用料、手数料、寄付金など
依存財源 (国・県などから交付)	地方交付税	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町債	事業を行うために国や金融機関などから借りるお金
	国庫支出金	事業を行うために国からもらうお金
	県支出金	事業を行うために県からもらうお金
	その他の依存財源	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など

予算65億円を町民一人あたりにすると

(性質別)

繰入金 7.6% 85,000円	1,117,000円 (令和3年2月末の人口) 5,851人	人件費 14.8% 165,000円
負担金等 20.7% 231,000円	建設事業費が前年より約11万円も減ったわ。	扶助費 6.5% 73,000円
物件費 16.2% 181,000円	建設事業費 20.3% 227,000円	公債費 13.9% 155,000円



町の借金は約9億円増
町の貯金は2億円増

町債の2年度末の見込額は86億3666万円、前年度に比べて9億6878万円、12.6割増加しました。

後年に一部が地方交付税で収入となる町債を活用し、負担軽減を図っています。

町民一人当たり(3年2月末の人口・5851人)、約147万円になります。

※主要4基金
・財政調整基金
・町債減債基金
・地域づくり振興基金
・公共施設等整備基金

平成23年度以降の町の借金と貯金の推移は、左の表のとおりです。

町の貯金(※主要4基金)の2年度末の見込額は54億6929万円、前年度に比べて8006万円、1.5割増加、町民一人当たり約93万円となります。